

# 好地まちづくりだより

発行／好地地区まちづくり委員会 事務局／石鳥谷国際交流センター内 TEL・FAX 45-6639

第99号

発行日  
令和6年  
3月15日

PHOTO

登山教室(氣仙沼市徳仙丈山)

## ごあいさつ

好地地区まちづくり委員会

会長 藤館 茂

日頃より好地地区まちづくり委員会（花巻市コミュニティ会議）の諸事業に対し、深いご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。お陰様で今年度は、ほとんどの事業を推進することができました。

新年早々に能登半島地震。そして、その地震の被災者に救援物資を届けるべき飛行機に起きた羽田空港の事故と、大変痛ましいことが続きました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。また、被災された方、そのご家族及び関係の皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、復興に向けた取り組みが一層加速することを願ってやみません。

東日本大震災では、地域のコミュニティも甚大な被害を受けました。住み慣れた地域や人とのつながりを失うことで、不安や辛さ寂しさがより大きくなり、

心の傷が深くなったように思われます。

コミュニティ形成力が、防災と減災を実現する鍵と言われていますが、一例として釜石市のある行政区では、仮設住宅等が整うまで、公民館で3食を共にする取り組みにより、こどもたちや高齢者の方々が救われました。災害によって人と人のつながりの大切さを痛感しますが、平時にこそ備え、良好な人間関係作りを心がける必要があると思います。まちづくり委員会がその一助になれば幸いです。

ここに、令和5年度の事業報告をさせていただきます。各部会では事業を進めながら、一昨年のみんなではじめる「好地」の未来へ向けた「ビジョンづくり」ワークショップを受けて、これまでの事業を見直し、今後に活かす検討会を実施した一年でもありました。

皆様のアイディアを賜りながら、さらに前進できるよう努める所存です。

今後ともよろしくお願ひいたします。



当部会では、「みんなでつくる安心なまちづくり」をテーマに、各種事業に取り組んでまいりました。

地域づくり推進事業では、昨年度に引き続き「好地地区まちづくりビジョン」の見直しに取り組みました。今年度は各部会において、これまでの活動の実績や昨年度実施したワークショップで出された意見を踏まえて見直し検討をしていただき、新たなビジョンとして取りまとめることができました。

地域内交流推進事業では、新年交賀会を開催できたほか、在京石鳥谷町人会の親睦交流会に参加し、町人会の方々との交流を深めました。

防災推進事業では、自主防災研修を実施し、災害時の自主防災組織の活動等について研修を行いました。また、水害時の指定緊急避難場所の変更を受け、新たな避難場所となった石鳥谷

アイスアリーナに避難する訓練を実施しました。

今後も皆様のご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

PHOTO

在京石鳥谷町人会総会・親睦交流会

PHOTO

好地地区防災訓練



コロナ感染症対策5類移行を受けて、色々な行事が戻りそうな年度初め、保健福祉部会はメンバーに民生委員が多いことから、新しい顔ぶれ多数でスタートしました。

いきいき健康づくり教室は、新しい提案もあり歌声広場を開催。明るい歌声がひびきました。盛岡郊外の外山に出掛けてのそば打ち教室には男の人の参加が多く自分で打ったそばの食感を堪能していました。8月には平泉でウォーキング教室がありましたが、猛暑で歩く距離を

PHOTO

かなり短縮しました。軽スポーツも数回行い、日頃の運動不足解消を図っています。敬老事業

そば打ち体験教室

は対象者の方が多くお祝い品を吟味して皆さんに喜んでもらえました。

子育て支援は、「音さんぽ」さんの御協力を頂き4年ぶりの保育園訪問。子ども達と元気な歌やハンドベルを楽しんできました。除雪機の貸し出しも順調です。

今年度は、まちづくり委員会ビジョン策定から10年を経過しての事業や各部会の見直しについて全部会で話し合いに参画しています。まとめは今後を待つことになりますが、自分のまちに関心をよせる良い機会だったと思います。

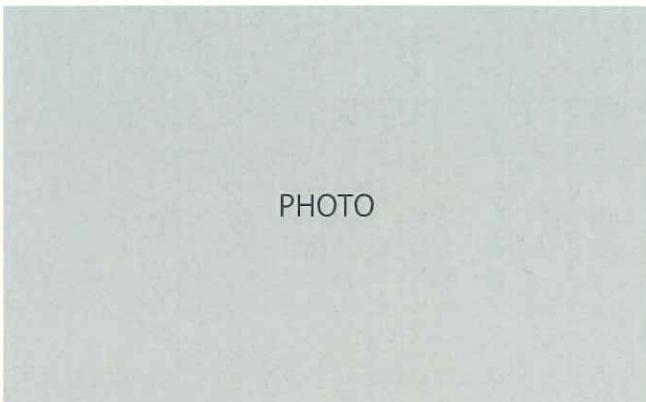
PHOTO

子育て支援教室(石鳥谷保育園)



今年度は、当部会のメイン事業であります「酒蔵まつり」を通常通り、無事に終えることが出来ました。参加していただいた地域の皆様に、感謝申し上げます。

「酒蔵まつり」は、令和5年度で15周年を迎えました。開始から丸15年が経過したわけありますが、地域の皆様から認識していただけるイベントに成長できたと思っております。ここ

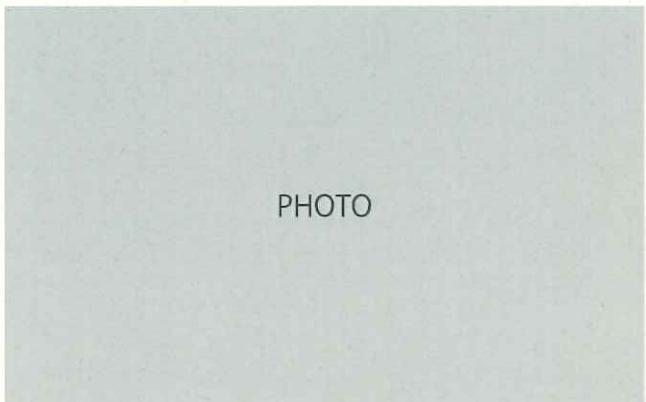


PHOTO

酒蔵まつり 春の陣

まで続けてこられたのは、歴代部会員様と事務局のご尽力、そして何と言っても、地域の皆様に支えていただいたからであります。本当に感謝申し上げます。

これからも市民の皆様に喜んでいただけるよう、そして5年・10年と続けていけるよう、より一層努めて参ります。今後とも、当部会の活動に対するご支援・ご協力の程、よろしくお願ひ致します。



PHOTO

酒蔵まつり 秋の陣



当部会は「環境を整え、心豊かに暮らせるまちづくり」を重点事項のスローガンとして事業に取り組んできました。

主なところでは、生活環境事業はゴミ集積所整備(1箇所)と環境保全整備(1箇所)への助成、地域内環境整備事業ではカーブミラーの設置(1箇所)と、街路灯7組合に街路灯整備(LED化促進)の補助を行いました。

交通安全推進事業では、令和5年度花巻市交



PHOTO

高齢者交通安全教室

通安全推進モデル地区として、「ヒヤリマップ」の作成に取り組んでおり、マップは全戸に配布します。また10月25日には交通安全協会好地分会との共催で、花巻警察署佐々木交通企画係長を講師として「高齢者交通安全教室」を開催。防犯推進事業では、11月7日に防犯協会好地支部との共催で「特殊詐欺被害防止教室」と題し、花巻警察署氏家生活安全課長より最近の詐欺手口の現状と対策方法を学びました。

環境保全事業では、11月8日に好地地区公衆衛生組合との共催で、市内で資源ごみ等の処理を行ない、市の環境マイスターでもある(株)今弘商店の高橋文一社長を講師として、「金属くず・古紙のリサイクル」について講話していただき、その後同社の施設見学を行い、ゴミの減量と再資源化の大切さを学びました。

最後に、今年度の事業推進にあたり、多くの関係者にご支援・ご協力を賜りたいへんありがとうございました。



今年度は、昨年度までコロナ感染症の影響を受けていた事業にも着手することができました。

事業ごとに振り返ると、子どもも体験学習にあっては、計画し、募集したものの、参加者が集まらず、開催できなかつたという残念な結果になってしまいました。学習内容の見直しや興味ある企画を考え、事業を進めていくという課題が残りました。

国際交流事業では、4年ぶりにラットランドの学生方の訪問があり、事業の活性化に繋がるものと感じました。また、生涯学習事業や生涯スポーツ推進事業も実施することができ、地区民の皆様方の交流の機会を提供できたと感じています。

来年度からの活動においては、「好地地区まちづくりビジョン」を視野に入れながら、教育

振興部会で見直しした「楽しく学び、自ら行動するまちづくり」という新しく掲げたスローガン達成に向け、地区民の皆様と一緒に取り組みを進めていきたいと思います。

まだ、コロナ禍における感染対策等についても止むを得ない状況ですが、新しい取組みを踏まえながら、交流の場を発信していきますので、皆様の参加をお待ちしております。

PHOTO

姉妹都市との交流事業(兜づくり)

## 令和5年度 好地地区まちづくり委員会

### 会長

藤館 茂  
1区推薦

### 副会長

成田 博和  
19区推薦

### 副会長

菊池 澄子  
16区行政区長

### 監事

中田 一洋  
6区推薦

### 監事

佐々木 健一  
18区推薦

### 令和5年度 各部会の主な事業

#### 総務企画部会

- ★ 地域づくり推進事業
- ★ 地域内交流推進事業
- ★ 防災推進事業
- ★ 活動拠点整備事業

#### 保健福祉部会

- ★ 高齢者福祉推進事業
- ★ 福祉支援事業
- ★ 子育て支援事業

#### 産業振興部会

- ★ 商工農連携事業
- ★ 地域活性化事例研修

#### 生活環境部会

- ★ 生活環境事業
- ★ 地域内環境整備事業
- ★ 交通安全推進事業
- ★ 防犯推進事業
- ★ 環境保全事業

#### 教育振興部会

- ★ 青少年育成推進事業
- ★ 国際交流事業
- ★ 生涯学習推進事業
- ★ 生涯スポーツ推進事業

## 編集後記

## 第99号

まちづくり委員会では、まちづくりビジョンを令和4年から2年間かけて、見直をしてまいりました。

令和4年度においては、みんなではじめる「好地」の未来へ向けた「ビジョンづくり」のワークショップを4回にわたり開催し、貴重な活動アイデア等を提案していただきました。令和5年度においては、ワークショップの提案を各部会の皆さんが実際に活動している経験をもとに現行のものに取り入れて、これからビジョンと事業計画を2回にわたり検討してまいりまし

た。お陰様でまちづくりビジョンの集大成は12月の役員会において承認されました。

好地まちづくりビジョンの全体のテーマは「みんなでやさしく明るく住みよいまちにしよう」となります。そのほかのビジョンの詳細については、地区の皆様に新たなまちづくりビジョンのパンフレットを配布する予定でございます。こうご期待下さい。

結びに、このたびのまちづくりビジョンの見直しに、ご参加・ご協力いただきました皆様に心から厚くお礼申し上げます。  
(総務企画部会編集委員)